

2022年5月10日

報道関係者各位

純水素型燃料電池発電機の納入について

当社は、燃料電池モジュール（トヨタ自動車株式会社製）を使用した『50kW純水素型定置式燃料電池発電機』を川崎キングスカイフロント東急REIホテル（以下、東急REIホテル）様へ納入し、2023年1月から稼働いたします。

東急REIホテル様は、環境省「脱炭素社会構築に向けた再エネ等由来水素活用推進事業」に採択され、「水素サプライチェーン社会実装支援事業」（※1）として、当社燃料電池発電機を導入いただきます。また同社では、使用済プラスチックからつくられた水素を電気として活用し、CO₂を極力排出せずに、ホテル内の約15%のエネルギーを水素で賄う「水素ホテル」として、CO₂の削減に貢献されます。

（※1） https://www.env.go.jp/seisaku/list/ondanka_saisei/lowcarbon-h2-sc/index.html

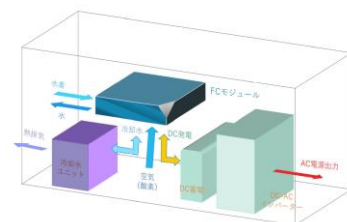
「ものづくりにおけるカーボンニュートラルへの貢献」を経営の主要施策のひとつとして掲げる当社は、地球温暖化防止に向けたCO₂排出量の削減や大気汚染防止のためには、グリーン水素の利活用が重要であると考えます。今後も、水素バリューチェーン推進協議会（JH2A）での活動を通じて、水素社会の実現に貢献してまいります。

【明治電機工業製 50kW純水素型定置式燃料電池発電機 概要】

- （1）燃料電池方式：固体高分子型
- （2）設置サイズ：W4,000×H2,500×D2,400（mm）
- （3）重量：5 ton 以下
- （4）出力電源仕様：AC210V 最大 49.9KVA 50/60Hz
- （5）水素供給要求圧力：0.75～0.99Mpa
- （6）水素ガス要求純度：99.97%
- （7）1年間の発電量：350,000kWh
- （8）1年間のCO₂排出削減量：175,000kg
（杉の木に換算して12,500本分の効果）

※年間稼働率8割想定

※電力消費時のCO₂排出係数は0.5kg-CO₂/kWh



日本の「ものづくり」を強くする。

■川崎キングスカイフロント東急 REI ホテル 概要

所在地：神奈川県川崎市川崎区殿町 3-25-11

電話：044-280-1090（代表）

施設概要：客室 186 室、レストラン、ビジネスラウンジ&カフェ、会議室、大浴場

アクセス：JR 川崎駅から無料シャトルバス約 20 分、京急大師線小島新田駅から徒歩約 15 分

公式ウェブサイト：<https://www.tokyuhotels.co.jp/kawasaki-r/>



川崎キングスカイフロント東急 REI ホテル様

■東急ホテルズ 概要

会社名：株式会社東急ホテルズ

所在地：東京都渋谷区道玄坂 1-10-7 五島育英会ビル 3 階

代表者：代表取締役社長 村井 淳

設立：2001 年 1 月 9 日

東急ホテル、エクセルホテル東急、東急 REI ホテル、およびパートナーホテルを含め全国に 48 店舗展開。

公式ウェブサイト：<https://www.tokyuhotels.co.jp>

【本件に関するお問い合わせ先】

明治電機工業株式会社

エンジニアリング事業本部

エネルギー事業推進部

T E L (0566) 82-8513

e-mail：mec-support@meijidenki.co.jp